

施設名またはグループ名		大船フラワーセンター					実施及び分析																
No.	計画					実施及び分析																	
	事業計画（提案内容）					H30	H31	H32	H33	H34	実施内容					自己評価	備考 （次年度に向けて）						
	様式	提案内容									H30	H31	H32	H33	H34								
29	3-(2)	イ	1) サービス向上のためのニーズ・苦情把握の考え方 2) ニーズ・苦情の対応フロー 3) 要望の把握方法 4) 要望の分類 5) 一次対応の実施・類似施設での苦情要望情報の活用 6) 対応結果の報告、および情報の蓄積 7) ニーズの業務反映と、業務進捗の確認	3) ①満足度調査の実施 ②満足度調査の結果をグラフ化し、年度ごとの比較と課題点を把握 ③問い合わせ窓口として、管理事務所、電話、FAX、HPの受付環境を継続運用 ④管理事務所に御意見箱を設置 ⑤全ての施設で、わかりやすく問い合わせ先として管理事務所の連絡先を明示 ⑥イベントの内容に関する満足度調査を実施 ⑦地域の自治会、企業、団体等へのヒアリング ⑧目的に応じた個別ヒアリング ⑨行動観察調査の実施 4) ①把握した要望を、対応レベルごとに3段階で分類 ②内容に応じて、5つの基準で分類 5) ①毎月、施設に寄せられた苦情要望を一覧にて県に提出し状況を報告 ②施設に勤める職員間で情報を共有し、トラブルの未然防止、業務改善に活用 ③利用者に対して寄せられた要望への対応結果をホームページや掲示板で公表 ④データベースに蓄積した情報をもとにハザードマップを更新 ⑤PDCAサイクルの実行 6) ①年度計画の作成 ②独自様式の活用 ③県による事業評価（神奈川県が実施） ④利用者への満足度調査 ⑤指定管理者（責任者・副責任者）による年度計画書・自己評価欄を用いた確認 ⑥共同事業者社による監査 ⑦県、利用者、指定管理者による事業評価から把握した改善点の業務反映、及び次年度計画への反映	●	●	●	●	●														
					31	1) 巡回点検による安全対策	①運営協議会にあわせ四半期に一度、構成各社の本社職員が安全状況を確認する安全パトロールを実施 ②警備員が行う通常の園内巡回に加えて、ミックス巡回を毎日実施	●	●	●	●	●											
								32	2) 定期点検等による安全対策	①定期点検を適切に実施し、施設に起因する事故を防止 ②見通しのよい園内環境づくり ③施設の衛生管理の徹底、汚れや破損から起こる利用頻度の低下、安全性の低下を防止 ④高度な技術・資格を要する作業に関しては専門業者に委託	●	●	●	●	●								
											33	3) 事故・災害情報の蓄積と活用	①園内で発生した施設に起因する事故や、気象災害にともなう園内被害状況の蓄積 ②蓄積した情報をもとに、巡回時の重要確認箇所を記載したパトロールポイントマップを作成 ③日常の巡回の際にパトロールポイントマップを携帯、同マップに従い危険箇所を確認 ④蓄積した情報をもとに、特に大規模な園内冠水に関するハザードマップを作成 ⑤降雨による浸水箇所・土砂流出箇所の速やかな確認と、対処方法の個別記録および運用	●	●	●	●	●					
														34	4) マニュアル作成・保険加入	①緊急時対応マニュアルの作成、緊急時対応マニュアルの作成、及び繰り返しした訓練の実施 ②マニュアルにもとづく訓練を毎年実施 ③被害者・被災者対応に備えた保険加入	●	●	●	●	●		
35	5) 維持管理作業時の安全対策	①安全衛生推進者を配置し、リスクマネジメント会議を実施 ②作業機器の整備、及び安全操作に関するOJT研修の実施 ③毎日の維持管理業務の作業前に行う、KY活動の実施 ④KY活動における、服装、装備品等の適正性のチェック ⑤委託作業へのKY報告シート提出の義務付け、及び作業の指導・監督 ⑥作業時の怪我や熱中症対策を目的とした、救急箱、ウォータージャグの常備 ⑦作業員の作業時の安全対策の徹底 ⑧管理用車両の園内での安全運転の徹底 ⑨園内利用者に影響が生じる可能性のある作業は、開園時間前に実施 ⑩作業エリアの確保を徹底し利用者の安全を確保 ⑪飛石等の飛散防止ネットを使用 ⑫施設出入口及びホームページで作業に伴う注意喚起を実施 ⑬広範囲又は騒音を伴う作業・機器を使用する作業時の配慮	●	●	●	●	●																
			36	1) 風水害等に係る注意報・警報発令時の対応体制	①気象情報に注意し、職員に待機命令を行う ②風雨等により被害の影響の恐れのある設備、植栽の固定・撤去等の対応を実施 ③利用者に対する注意喚起 ④テレビ、インターネット等を用いて気象情報を収集 ⑤気象情報に注意し、責任者・副責任者以下各職員自宅待機 ⑥警戒配備体制構築 ⑦緊急巡回の実施 ⑧県農政課および共同事業者の代表本社に体制・状況を報告 ⑨責任者または副責任者が速やかに参集 ⑩常駐する警備職員が園内状況を確認し、責任者及び県農政課に報告	●	●	●	●	●													

施設名またはグループ名		大船フラワーセンター					実施及び分析											
No.	事業計画（提案内容）					H30	H31	H32	H33	H34	実施内容	H30	H31	H32	H33	H34	自己評価	備考 （次年度に向けて）
	様式	提案内容																
37	2)	風水害等の被害が生じた場合の対応	①責任者が当日勤務している職員に対して各対応担当を選任 ②情報連絡係が緊急連絡体制にもとづき緊急連絡を実施 ③救護・避難誘導係が利用者の安全を確保 ④応急措置係が災害発生箇所の立入禁止措置、応急措置を実施 ⑤共同事業体各社の本部組織が現地管理事務所への対応を支援 ⑥緊急対策本部の設置 ⑦被害状況の記録保存、目撃者への確認、状況の記録撮影 ⑧復旧対応を速やかに実施し、施設を早期供用再開 倒木処理、除雪、排水処理等 ⑨被害者のアフターケア ⑩報告書を速やかに提出⑪災害・事故・事件の発生情報の蓄積、パトロールマップ、ハザードマップに反映	●	●	●	●	●			●							
38	3)	園内冠水時の対応	①被害が予想される場合、移動・撤去等対策を行える植物、備品は極力被害防止策を講じる ②冠水発生後は速やかに立入禁止措置を講じる ③被害が沈静化した後、ポンプを用いた排水等実施 ④植物に付着した泥等の洗い落とし ⑤直営職員および委託による園内清掃を実施（泥の洗い流し等） ⑥除菌等の処置を実施し、供用再開	●	●	●	●	●			●							
4- (2)	4)	地震災害発生時の対応	【予防対策】 ①防災訓練を毎年1回以上実施 ②勤務時間に地震が発生した場合の参集訓練を実施 ③近隣教育機関と連携し、防災訓練または救助訓練を実施 ④近隣自治会と連携し、近隣住民参加型の防災訓練を実施 ⑤緊急対策費の確保および地震発生時の速やかな対策費執行 ⑥職員3日分の食料等、災害時備品を災害対策ボックスに備蓄 ⑦災害時マニュアルを地域施設や自治会・町内会を対象に閲覧環境を整備 ⑧震災の規模に応じて参加者を規定 【初動時対応】 ①開園時に震災が発生した場合 ②閉園時に震災が発生した場合 ③本社組織対応 ④開園時に震災が発生した場合 ⑤閉園時に震災が発生した場合 ⑥本社組織対応 【緊急時対応】 ①県の行う震災後の対応と連携し、避難者対応を支援 ②近隣避難所に避難者の誘導を開始 ③被災者への情報提供（近隣避難所、物資配給、炊き出し等） ④事業継続計画（BCP）にもとづき施設機能早期復旧 ⑤構成団体各社による現地対策本部の支援 【復旧・復興期対応】 ①県と連携し避難者対応を支援 ②近隣避難所に避難者の誘導を完了 ③被害状況に応じて復旧計画提言書を作成し、県に報告	●	●	●	●	●			●							
40	5)	不法行為等の未然防止と対応	①施設利用ルールの周知徹底による、不適切な行為の未然防止 ②園内巡回時に不法行為の痕跡を発見した場合の対処：フラワーセンター安全管理マップへの情報蓄積 ③職員がいる場で不適切な行為が行われた場合の対処 ④利用者から寄せられる情報で問題が判明した場合の対処 ⑤施設の破損等を伴う不法行為が行われた場合の対応	●	●	●	●	●			●							
41	1)	救命に係る職員配置・研修	①上級救命講習を責任者及び副責任者が受講 ②普通救命講習を全職員が受講 ③毎年、防災訓練時に緊急時の対応を確認 ④子どもを対象に使用できるAEDの設置 ⑤応急処置セットを管理事務所に常備 ⑥ポイズンリムーバーを管理事務所に常備、また屋外で作業を行う職員は常備 ⑦緊急連絡体制図を管理事務所の目立つ位置に掲示	●	●	●	●	●			●							
42	2)	急病人等が生じた場合の対応	①管理事務所において速やかに急病人の応急手当を実施 ②緊急連絡体制図にもとづき速やかに関係機関に連絡	●	●	●	●	●			●							
45	3)	花き愛好者団体の展示会の魅力アップのための具体的な取組み	①貸出備品やPOPの充実 ②ディスプレイのアドバイスや相談を受付 ③来園者日録の展示を愛好者団体とともに実施	●	●	●	●	●			●							
46	4)	菊花展の魅力アップのための具体的な取組み	①より魅力的な展示するための新たな取組みの提案 ②新規客層の集客	●	●	●	●	●			●							
53	2)	業務内容	①責任者：日本植物園協会加入施設において責任者の業務経験がある職員を配置 ②副責任者：鎌倉市内において長年緑地管理業務に携わってきた業務経験がある職員を配置 ③アドバイザー：植物の普及啓発事業全般に監修 ④フラワーコーディネーター：四季を通じて花きを觀賞できる施設として、フラワーリレー等を監修 ⑤植物管理マネージャー：植物管理業務および展示に係わる業務経験がある職員を配置 ⑥展覧植物管理スタッフ：リーダーとして植物管理業務経験10年以上の職員を配置 ⑦緑地管理スタッフ：鎌倉市公園協会の運用する人材登録制度を活用し人材を配置 ⑧施設設備に関する職員の配置 ⑨利用促進に関する職員の配置 ⑩現在フラワーセンターに勤務している職員を、積極的に継続雇用 ⑪受付スタッフ等の新たに雇用する職員については、指定管理者に選定された後速やかに募集を開始	●	●	●	●	●			●							

平成31年度 年間事業計画・実績書（年度ごとに実施を確認する事項）

様式2-②

施設名または		大船フラワーセンター						
NO	様式	事業計画（提案内容）	項目	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度
		年間目標		<ul style="list-style-type: none"> 適切な業務引継ぎ、職員配置による施設の安定した管理運営体制、手法の確立 マニュアル作成等、植栽管理を含む各業務の平準化 各愛好者団体（展示関連）、近隣地域を中心とする関係団体との関係構築 	<ul style="list-style-type: none"> 植栽管理を含む各業務の平準化及び改善 講座、展示等従来サービス提供安定化 愛好者団体展示のレベル向上 自主事業サービス提供の安定化 	<ul style="list-style-type: none"> 広報宣伝手法の平準化 利用者数向上につながる利用促進サービスの提供 植物園協会を通じた国内外類似施設との連携強化 	<ul style="list-style-type: none"> 利用者数向上につながる利用促進サービスの提供 地域団体との連携事業推進 次期指定管理に向けた課題点抽出及び改善 	<ul style="list-style-type: none"> 次期指定管理に向けた課題点抽出及び改善 次期指定管理者への円滑な業務引継ぎ
3	1-(1)	ア	3) 保有植物の種類数の維持充実による魅力アップの方針、考え方	b. 個別種の従来の管理方法の引き取り。管理スケジュール作り。 c. 保有植物のラベルの確認・ラベル落ちなどの対応。新ラベルシステム導入に向けて保有植物のリスト整理。 d. 品種保存候補植物の洗い出し。 e. 要診断樹木の洗い出し。	b. 個別種の30年度基本スケジュールに基づき変更、修正を掛け管理を行う。 c. ラベルシステム導入のため札落ちの無いように仮ラベルにて整備 d. 当社グループの植物園にて品種保存のため分散栽培を行う。 e. 用診断樹木候補の樹木医による下調査。		d. 玉置観などの園ゆかりの桜など日本桜の会や当社協力会社の茨木農場で苗木の増殖を行い来園希望者の分譲できる体制にする。ラベルシステムに沿った表示の開始を行う。	大船系のハナショウブ・ジャクヤクの保存の確立と、展示による品種保存の必要性の啓もう活動。
				b. 個別種の管理方法を県より引き取り管理に反映。 c. 新ラベルシステムに向け、梅園、ツバキ園、オーストラリア園の品種チェックと仮ラベルの取り付けを実施。 d. 植物園協会種苗交換等で譲渡、分譲、情報交換を実施。 e. 危険樹木の枝払い、伐採を実施。				
				自己評価 s 備考 (次年度に向けて) 引継ぎ資料と現状が多々あったため、洗い出しに時間を要した。継続してリスト整理に取り組む。				
4	1-(2)	ア	1) エリア毎の改善案、植栽案およびフラワーレーの実現 2) 観賞植物の充実 3) 花木・樹木の管理手法 4) 無加温温室内植物の管理と展示 5) バックヤードの活用方法 6) フラワープロデューサーの配置 7) 装飾花壇、新品種見本園の管理 8) 芝生広場の高水準なエンターテインメント 9) 魅せる管理作業 10) 生物多様性保全の推進	3) ①目標タイプの設定 ②ファンクショナルトリム設定シートにデータを記入 4) ①植物の魅力を最大限に引き出す管理を実施 ②経験豊富な専門スタッフによる点検・助言 ③栽培温室の衛生管理の徹底	1) エリア毎の改善案 2) 観賞植物（ハナショウブ・ジャクヤク・ツバキ・ジャクナグ）は園内の見ごろの時期にはエントランスなど鑑賞の展示を行い見本園への誘導を行う。 3) バックヤード植物の専用展示エリアを無加温温室に作成しバックヤード植物の有効的な見せ方を確立する。バラ園入り口のデザインの見直し及び改修 4) バックヤード植物の展示温度への導入 5) バックヤードの植物の種別展示 6) 装飾花壇。立体的な見せ方により有効に花を見せる。	1) エリア毎の改善案 2) 観賞植物（ハナショウブ・ジャクヤク・ツバキ・ジャクナグ）は園内の見ごろの時期にはエントランスなど鑑賞の展示を行い見本園への誘導を行う。 3) バックヤード植物の専用展示エリアを無加温温室に作成しバックヤード植物の有効的な見せ方を確立する。バラ園入り口のデザインの見直し及び改修 4) バックヤード植物の展示温度への導入 5) バックヤードの植物の種別展示 6) 装飾花壇。立体的な見せ方により有効に花を見せる。	3) ポタン園・ジャクナグ園・バラ園・ウメ園など低木や生垣で囲われているものを剪定し開放感のある場所に変えていく。	3) ファンクショナルトリム設定シートに基づく樹木管理の効果的運用 7) 4年間の集大成として、新花、新品種コレクションの年12回の紹介展示
				1) 身障者対応としての梅園入り口設置及び案内マップの改善。 さらに、来園者のニーズに対応し、レストハウス前のハーブ園を新規計画・設置。グリーンハウス内の新たなスイレンの品種導入と、バラグアイオニオニの導入展示・イベント。 2) 引き継ぎ資料と現状の乖離が多々あったため、現状把握を行いながらシートでのフォーマット作成及び記入開始。 3) 無加温温室における熱帯植物の越冬に備え敷き藁、ビニール等で保温し部分加温を実施。一方、寒さに充てることで開花しにくい植物が開花する事例も確認。 4) バックヤードの整理・充実を図り、植物の状態の良いものから一般展示を開始。 5) 既設の立体花壇に加え、エントランスに可動の立体花壇を新設。 6) 在来水草の園内の展示に向けて種類を増やし増殖して31年度の水草展示会				
				自己評価 s 備考 (次年度に向けて) ファンクショナルトリム設定シートの記入継続。 無加温温室における植物の栽培育成技術の試行。				
13	3-(1)	ア	2) 目標入園者数	計画 ・年間20万人 実績値 238,778人	・年間21万人	・年間23万人	・年間24万人	・年間25万人
				自己評価 s 備考 (次年度に向けて) 初年度はリニューアルオープンによる集客が多かった。今後継続して集客できるよう、新たな魅力を発信していく。				
				計画 ・事業スキーム検討 ・備前ニース探検 実施内容 近隣・小中学校へ事業についての説明開始 自己評価 A	・事業スキーム検討	・ブレイバント実施	・事業化	同左
17	3-(1)	ア	5) 植物に導く	⑦放課後の居場所づくり事業：サニースクール	引き継ぎ地域のニーズ把握に努め、事業スキームを検討。			
				自己評価 A				
				備考 (次年度に向けて)				

平成31年度 年間事業計画・実績書（年度ごとに実施を確認する事項）

様式2-②

施設名または		大船フラワーセンター							
NO	様式	事業計画（提案内容）	項目	平成30年度	平成31年度	平成32年度	平成33年度	平成34年度	
17	3- (1)	ア 5) 植物に導く	⑬観光ツアーの誘致 大船フラワーセンター ツアーガイドの製作	計画	・鎌倉市観光協会との協体制構築	・ツアーガイド製作		同左	
				実施内容	観光協会と協力し、当園の駐車場を利用した 市内観光ツアーを検討。				
				自己評価	A				
				備考 (次年度に向けて)	協体制を継続				
44	5- (1)	2) 花き愛好者団体の活動充実につい ての具体的な取組み	①専任スタッフによる愛好者団体との定期的 な話し合い・打ち合わせの実施 ②花き愛好者団体の協議会を開催 ・連絡協議会 ・グループ協議会 ③新規の花き愛好者団体による展示会やイベ ントを実施 ④花き愛好者団体の活動内容、展示会情報を 発信 ⑤花き愛好者団体の新規会員募集をサポート	計画	・展示関連の専任スタッフの配置 ・専任スタッフによる各愛好者団体との定期 的話し合い・打ち合わせの実施	・新規愛好者団体の展示サポート ・愛好者団体展示のレベル向上	・花き愛好者団体の活動内容、展示会情報を SNS、HPなど多彩な広報ツールを活用し発信 ・花き愛好者団体の新規会員募集のサポート	・花き愛好者団体と協議会を開催	・花き愛好者団体と当園によるフェスティバ ルの開催
				実施内容	・専任スタッフの配置 ・専任スタッフによる、話し合い、打ち合わ せを実施。				
				自己評価	A				
				備考 (次年度に向けて)	展示団体との細かな打ち合わせを行い、よ り活動の充実を図る。				
48	5- (2)	ア 2) 企業・団体との連携	①地域連携を担う職員として、副園長、広 報・協働マネージャーを配置 ②日本植物園協会、県博物館協会、鎌倉市観 光協会への入会 ③町内会、神奈川県商工会議所連合会への入 会 ④愛好者団体や地域住民との協議会を実施 ⑤堅実かつ確実な業務引継ぎで、県の直営時 代に築いてきた地域との繋がりを継続 ⑥企業のCSR活動の誘致 ⑦県や地域の事業に積極的に協力・参加 ⑧花菜ガーデンとの連携 ⑨鎌倉商工会議所との連携 ⑩鎌倉市観光協会 ⑪湘南モノレール ⑫J A さがみ 玉縄支店 ⑬アポック社 ⑭日本植物園協会	計画	・地域連携担当職員を配置 ・日本植物園協会、県博物館協会、鎌倉市観 光協会、町内会、神奈川県商工会議所連合会 へ入会 ・地域企業、団体との関係構築	・地域企業、団体のニーズ把握 ・連携事業実行		同左	同左
				実施内容	・園長、副園長を中心に地域連携を担当。 ・園長、日本植物園協会常務理事就任、県博 物館協合理事就任。鎌倉市観光協会入会済。 地元自治会等については、地元開催のイベン トへの参加、イベントチラシ各戸配布、連合 会合への参加等、きめ細かく対応。				
				自己評価	A				
				備考 (次年度に向けて)	より地域連携を深め、事業に取り組む。				
49	5- (2)	ア 3) 近隣教育機関との連携	①団体利用の手引きの整備 ②団体利用者向け体験学習プログラムの整備 ③幼稚園・保育園向けの教育プログラムの提 供 ④近隣小学校での出張講座の実施、職場体験 等の受入れ ⑤日本ガーデンデザイン専門学校との連携	計画	・地域教育機関との関係構築 ・日本ガーデンデザイン専門学校との連携事 業内容検討、実行	・団体利用者向け体験学習プログラムの企 画、サービス提供 ・職場体験、インターンシップ等の受入れ	・幼稚園、保育園向け教育プログラムの企 画、サービス提供 ・日本ガーデンデザイン専門学校との連携拡 大	・団体利用の手引き企画、作成、運用開始	・近隣小学校での出張講座実施
				実施内容	・鎌倉養護学校の児童、生徒の職場体験実 施。 ・日本ガーデンデザイン専門学校の学生の職 場体験実施。 ・各大学の学芸員実習、インターンシップを 受け入れ。				
				自己評価	S				
				備考 (次年度に向けて)	引き続き事業の充実を図る。				
50	5- (2)	ア 4) ボランティアの育成	①ボランティア組織“フラワーサポーター ズ”の立ち上げ ②分科会の設立 ③ボランティア参加に繋がる講習会、イベン トを実施 ④ボランティア体験会の実施 ⑤サポーター交流会の実施 ⑥活動に必要な物品の貸出し ⑦活動助成金の取得補助 ⑧保険加入手続きのサポート ⑨教育機関の研修の積極的な受け入れ	計画	・ボランティア参加ニーズの把握	・プレボランティア活動の実施 (1Dayボランティア募集、実施) ・ボランティア分科会の活動内容検討 (植物管理、ガイド等)	・ボランティア育成講座企画、検討 ・プレボランティア活動継続実施	・ボランティア組織立ち上げ ・各種活動支援	・ボランティア活動継続支援継続実施
				実施内容	大船フラワーセンターサポーター制度をつ くり実行活動を開始、次年度から本格活動開 始。登録者23名。				
				自己評価	S				
				備考 (次年度に向けて)	引き続き事業の充実を図る。				

平成31年度 年間事業計画・実績書<イベント・市民協働・自主事業>

施設名(グループ名)	大船フラワーセンター
------------	------------

		計画						実施					
種別	No.	事業名	概要	新規・継続	予定時期	予定参加人数	備考欄	実施時期	参加人数	実施状況	備考欄	自己評価	
展示会	1	「フラワーセンター四季」写真展・春編	国際写真家が選定したフラワーセンター内で撮影された春の写真を中心とした展示会。	継続	4月	FREE							
	2	春の盆栽展	春の芽吹きを感じることができる盆栽展。販売会も併せて開催。	継続	4月	FREE							
	3	フラワーセンター歴史パネル展	フラワーセンターができてから今に至るまでを写真にて紹介するパネル展。	継続	4月・5月	FREE							
	4	サクラソウ展 当園展示	当園で育てたサクラソウを紹介する展示会。	継続	4月	FREE							
	5	サクラソウ展	江戸時代から武士達の間で栽培されていたともされるサクラソウ。愛好家による展示会と販売会。	継続	4月	FREE							
	6	おしば美術展 4月	自然の美しさをありのままの姿で表現できるおしば。春の花を中心に展示を実施。	継続	4月・5月	FREE							
	7	エビネ展	山の手えびね会による蘭の展示会。	新規	4月	FREE							
	8	えびね展	多彩な色や香りが魅力的なランであるえびねの展示会。ミニ教室や販売会なども実施。	継続	4月	FREE							
	9	色鉛筆植物画展 春	色鉛筆を使って描いた植物画を展示する。	継続	4月・5月	FREE							
	10	ミツバチ展 春編	ミツバチと植物の関係を紹介する	新規	5月	FREE							
	11	四季の花・風景写真展	四季の花と風景を併せた写真展を開催。	継続	5月	FREE							
	12	サボテン・多肉植物展	若い方から注目度が高いサボテン・多肉植物の展示会を開催。販売会も併せて開催。	継続	5月	FREE							
	13	押花作品展	古くは植物標本として活用されていた押花。美しい自然色そのまま表現できる作品を多数展示。	継続	5月	FREE							
	14	春のバラ展	美しさから多くの人に親しまれるバラ。愛好会による展示会を実施。	継続	5月	FREE							
	15	初夏の盆栽展	日本の伝統である盆栽の展示会の初夏編。	継続	5月	FREE							
	16	花の絵画展	障がい者団体による花を描いた絵画展。	継続	5月	FREE							
	17	日本の自生アジサイ展	日本に自生しているヤマアジサイを中心とした展示会&ミニ教室。	継続	5月	FREE							
	18	さつき盆栽展(1)	さつきを対象とした盆栽展。	継続	5月	FREE							
	19	さつき盆栽展(2)	愛好会によるさつき盆栽を対象とした展示会	継続	5月	FREE							
	20	ペゴニア展	人気のペゴニアの展示会。展示会に併せて販売会も実施する。	継続	5月・6月	FREE							
	21	花とみどりの写真展	花とみどりを撮影した写真展。	継続	6月	FREE							
	22	初夏の洋ラン展	大きくて美しいものから不思議な形をしたものまで、さまざまなランを紹介する展示会。	継続	6月	FREE							
	23	四季の風写真展	デジタルカメラの愛好家による花やみどりをテーマとした写真展。	継続	6月	FREE							
	24	ギボウシ展	人気のギボウシの展示会	継続	6月	FREE							
	25	サボテンミニ展示	人気のサボテンの展示会	新規	6月	FREE							
	26	七夕飾り	来園者参加型の七夕飾り。	継続	6月	FREE							
	27	水生植物展	夏に涼しげな植物の展示会	新規	7月・8月	FREE							
	28	食虫植物展 パート1	珍しい生態の多肉植物とそのしくみを解説を織り交ぜながら展示する。	継続	7月・8月	FREE							
	29	食虫植物展 パート2	愛好家が保持している貴重な食虫植物の展示会。	継続	8月	FREE							
	30	こども絵画展	こどもが描いた植物画の展示会。	継続	7月・8月	FREE							
	31	世界の植物と文化展	世界の植物と文化を紹介する展示会。	新規	8月	FREE							
	32	夜間開館記念展示	夜間開館に併せ、ライトアップなどの特別展示を実施。	継続	7月	FREE							
	33	「フラワーセンター四季」写真展・秋編	国際写真家が選定したフラワーセンター内で撮影された秋の写真を中心とした展示会。	継続	9月	FREE							
	34	おしば美術展 9月	自然の美しさをありのままの姿で表現できるおしば。秋の花を中心に作品を展示する。	継続	9月・10月	FREE							
	35	秋の洋ラン展	愛好家が育てたランの展示会。販売会も併せて開催。	継続	9月	FREE							
	36	アート展	植物をモチーフとしたアート展示会。	新規	9月	FREE							
	37	アート展(2)	植物画を中心としたアート展示会	新規	9月	FREE							
	38	四季の花・風景・写真展	四季の花と風景を併せた写真展を開催。	継続	10月	FREE							
	39	サボテン・多肉植物展	若い方から注目度が高いサボテン・多肉植物の展示会を開催。販売会も併せて実施。	継続	10月	FREE							
	40	おもと展	縁起の良い植物として有名なおもとを集めた展示会。	継続	10月	FREE							
	41	ミツバチ展 秋編	ミツバチと植物のかかわりを紹介する展示会	新規	10月	FREE							
	42	菊花大会(切花)	第55回を迎える伝統ある日本の菊栽培の技術向上と普及を図るために開催する切り花の展示会。	継続	10月・11月	FREE							
	43	菊花大会(盆栽)	第55回を迎える伝統ある日本の菊栽培の技術向上と普及を図るために開催する盆栽の展示会。	継続	10月・11月	FREE							
	44	ハロウィンディスプレイ	ハロウィンに向けた仮装コーナーや50kgにもなるおぼけカボチャの展示を行う。	継続	10月・11月	FREE							
	45	色鉛筆植物画展 秋	色鉛筆を使って描いた植物画の展示会。	継続	10月・11月	FREE							
	46	クリスマスを彩る植物展示	クリスマスにかかわる植物の展示会	新規	11月・12月	FREE							
	47	クリスマスツリー装飾	来園者参加型でクリスマスツリーを完成させる展示イベント。	継続	11月・12月	FREE							
	48	寒蘭展	寒い時期に咲く寒蘭を集めた展示会。	継続	11月	FREE							
	49	こども&おとなラン大賞	紙粘土を使用した参加型の展示。	継続	11月	FREE							
	50	植物アート展	植物を題材としたアート展示会	新規	11月	FREE							
	51	パンジー・ビオラ展	人気のパンジー・ビオラを集めた展示会。	継続	12月・1月	FREE							
	52	新春盆栽展	新年にふさわしい華やかな盆栽の展示会。	継続	1月	FREE							
	53	正月装飾	正月を彩る植物の展示会。	継続	1月	FREE							
	54	サボテンミニ展示会	人気のサボテンの展示会	新規	1月	FREE							
	55	カカオミニ展示	カカオがチョコレートになるまでの工程を紹介する。	継続	2月	FREE							
	56	スプリングガーデン展	春に開花する花を集めて展示する当園主催のガーデンイベント。	継続	2月・3月	FREE							
	57	クリスマスローズ展	愛好家によるかわいらしいクリスマスローズを集めた展示会。販売会も併せて開催。	継続	2月	FREE							
	58	クリスマスローズ展	当園で集めたクリスマスローズの展示会。	継続	2月	FREE							

59	花に魅せられて写真展	フラワーセンターで撮影した花を中心とした写真展。	継続	2月・3月	FREE				
60	花ざんまい写真展	たくさんの花の写真を集めた展示会。	継続	3月	FREE				
61	ランタンキュラス展	花弁が重なった姿が人気のランタンキュラスを集めた当園主催の展示会。	継続	3月	FREE				
62	サボテン展	人気のサボテンを集めたミニ展示会。	継続	3月	FREE				
63	植木品評会	植木生産農家による展示会&販売会。	継続	3月	FREE				
64	春蘭展	春咲きの蘭の展示会。	継続	3月	FREE				
65	花の絵画展3月	障がい者団体による絵画展	新規	3月	FREE				
66	花の会写真展	花を自由な写真の撮り方で撮影した写真展。	継続	3月	FREE				
67	季節の写真展示	写壇大船による季節の写真展示	新規	通年	FREE				
68	季節の盆栽展示	フラワーセンター保有の盆栽を展示する。	継続	通年	FREE				
69	季節の山野草展示	季節ごとの野草を紹介する。	継続	通年	FREE				
70	四季の立体花壇	立体花壇を使ったオリジナル展示。	継続	年4回	FREE				
1	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	4月	FREE				
2	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	5月	FREE				
3	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	6月	FREE				
4	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	7月	FREE				
5	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	8月	FREE				
6	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	9月	FREE				
7	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	10月	FREE				
8	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	11月	FREE				
9	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	12月	FREE				
10	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	1月	FREE				
11	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	2月	FREE				
12	季節の植物ガイド	季節ごとに園内の見ごろの植物を案内	継続	3月	FREE				
13	四季の菊作り・春	菊作りのコツを公演 ※講師：神奈川県菊花連盟会長	継続	4月	60				
14	母の日の寄せ植え作り	親子で作る寄せ植え教室	継続	5月	20組40名				
15	多肉植物の寄せ植え作り	展示会と連携教室 ※講師：神奈川県サボテン・多肉植物愛好クラブ連合会会長	継続	5月	40				
16	バラガイドツアー	見ごろのバラを紹介する	新規	5月	FREE				
17	バラガイドツアー	見ごろのバラを紹介する	新規	5月	FREE				
18	ばら作り～初夏の手入れ	展示会との連携教室 ※講師：湘南ばら会 会長	継続	5月	60				
19	色鉛筆植物画入門「春」①	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	5月	20				
20	色鉛筆植物画入門「春」②	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	5月	20				
21	四季の菊作り・初夏	菊作りのコツを公演 ※講師：神奈川県菊花連盟会長	継続	5月	60				
22	父の日の寄せ植え作り	親子で寄せ植え作り	継続	6月	20組40名				
23	ペゴニアの楽しみ方	展示会と連携教室 ※講師：日本ペゴニア協会湘南支部会員	継続	6月	60				
24	花を咲かせる洋ラン栽培	展示会と連携教室 ※講師：洋ラン生産者	継続	6月	60				
25	色鉛筆植物画入門「夏」①	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	7月	20				
26	色鉛筆植物画入門「夏」②	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	7月	20				
27	花育実践サポート講座	※神奈川県園芸協会の協力による	継続	7月	40				
28	ユリの楽しみ方	ユリの栽培や楽しみ方の講義	新規	7月	40				
29	食虫植物教室①	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25				
30	食虫植物教室②	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25				
31	食虫植物教室③	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25				
32	食虫植物教室④	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25				
33	食虫植物教室⑤	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25				
34	食虫植物教室⑥	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25				
35	食虫植物教室⑦	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25				
36	食虫植物教室⑧	展示会との連携教室 ※講師：城南食虫植物の会会長	継続	8月	25				
37	ピンホールカメラで写真現像体験①	暗室での現像体験 ※講師：日本写真協会会員	継続	8月	未定				
38	ピンホールカメラで写真現像体験②	暗室での現像体験 ※講師：日本写真協会会員	継続	8月	未定				
39	ピンホールカメラで写真現像体験③	暗室での現像体験 ※講師：日本写真協会会員	継続	8月	未定				
40	ピンホールカメラで写真現像体験④	暗室での現像体験 ※講師：日本写真協会会員	継続	8月	未定				
41	秋のこけ玉盆栽作り①	風情のある苔玉づくり ※講師：湘南文才教室講師	継続	9月	40				
42	秋のこけ玉盆栽作り②	風情のある苔玉づくり ※講師：湘南文才教室講師	継続	9月	40				
43	洋ラン栽培の楽しみ	展示会との連携教室 ※講師：洋ラン生産者	継続	9月	60				
44	押し花の色紙作り	展示会との連携教室 ※講師：湘南おしぼり会会長	継続	10月	30				
45	色鉛筆植物画入門「秋」①	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	10月	20				
46	色鉛筆植物画入門「秋」②	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	10月	20				
47	四季の菊作り・冬の作業と観賞	講演後、菊花展をご案内 ※講師：神奈川県菊花連盟会長	継続	10月	60				
48	バラガイドツアー	見ごろのバラを紹介する	新規	5月	FREE				
49	お正月の和風寄せ植え作り	松竹梅の寄せ植え作り	継続	12月	40				
50	お正月の和風寄せ植え作り	松竹梅の寄せ植え作り	継続	12月	40				
51	クリスマスリースづくり	自然素材のリース作り	継続	12月	30				
52	松ぼっくりのミニツリーづくり①	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50				
53	松ぼっくりのミニツリーづくり②	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50				

54	松ぼっくりのミニツリーづくり③	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50					
55	松ぼっくりのミニツリーづくり④	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50					
56	松ぼっくりのミニツリーづくり⑤	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50					
57	松ぼっくりのミニツリーづくり⑥	松ぼっくりを可愛く飾り付ける	継続	12月	50					
58	バラの剪定実演①	バラ園で剪定を解説	継続	1月	60					
59	バラの剪定実演②	バラ園で剪定を解説	継続	1月	60					
60	色鉛筆植物画入門「冬」①	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	2月	20					
61	色鉛筆植物画入門「冬」②	色鉛筆で季節の植物を描く ※講師：一絵会会長	継続	2月	20					
62	クリスマスローズ教室	クリスマスローズの栽培法の解説 ※講師：クリスマスローズBC会員	継続	2月	60					
63	ウメガイド①	見ごろのウメ園をご案内	継続	2月	FREE					
64	ウメガイド②	見ごろのウメ園をご案内	継続	2月	FREE					
65	クリスマスローズ教室	クリスマスローズの栽培法の解説 ※講師：クリスマスローズBC会員	継続	2月	60					
66	早春の苔玉づくり①	早春の植物を使った苔玉づくり ※講師：湘南盆栽教室講師	継続	2月	40					
67	早春の苔玉づくり②	早春の植物を使った苔玉づくり ※講師：湘南盆栽教室講師	継続	2月	40					
68	初心者のためのデジカメ教室①	講演後、園内で写真撮影 ※講師：日本写真協会会員	継続	2月	20					
69	初心者のためのデジカメ教室②	講演後、園内で写真撮影 ※講師：日本写真協会会員	継続	2月	20					
70	ランシユラスを楽しもう	展示会との連携教室 ※講師：ランシユラス生産農家	継続	3月	60					

平成31年度 年間作業実施計画・実績書

様式4

施設名(グループ名)	大船フラワーセンター
------------	------------

分類	作業の種類		頻度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
					計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	
設備	設備点検	日常巡回、定期点検	適宜	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	毎月22日前後実施
	施設警備	日常巡回、夜間警備	毎日	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	8:30～翌8:30 1ポスト
清掃	日常清掃	平面、立面等	毎日	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	7:00～16:00 2ポスト
	床定期清掃	床洗浄、ワックス等	4回/年	計画		■			■			■			■		剥離除く
	ガラス定期清掃	ガラス清掃	4回/年	計画		■			■			■			■		観賞温室、ボイラー室、 トイレ建屋等は除く
電気	自家用受変電設備	遠方監視、巡視、定期点検	毎月	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	法定点検 定期点検(1月予定)
機械	自動ドア保守点検	定期点検	4回/年	計画			■			■			■			■	
消防	消防設備点検	機器・総合点検	2回/年	計画						■						■	法定点検
衛生	受水槽清掃	清掃、水質検査	1回/年	計画				■									法定清掃
	小規模専用水道検査	水道検査	1回/年	計画					■								法定検査
	飲用水水質検査	水道検査	2回/年	計画			■						■				法定検査
	レジオネラ属菌検査	冷温水発生器冷却水	1回/年	計画				■									
浄化槽	浄化槽保守点検	浄化槽点検	12回/年	計画	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	法定点検
	浄化槽清掃	浄化槽清掃	1回/年	計画										■			法定清掃
	浄化槽定期検査	浄化槽検査	1回/年	計画												■	法定検査
建築	建築設備定期検査	換気・給排水・非常照明・排煙検査	1回/年	計画												■	法定検査
	特定建築物定期検査	建築物検査	1回/3年	計画												■	法定検査 平成30年、平成33年実施
消毒	施設消毒業務	施設消毒	1回/年	計画				■							■		本館、レストハウス

平成31年度 年間作業実施計画・実績書

様式4

施設名(グループ名)	大船フラワーセンター
------------	------------

分類	作業の種類	頻度		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考	
展示植物	水生植物管理	植え替え	1回/年	計画													
	水生植物管理	点検・施肥・落葉処理	通年適宜	実施													
展示植物	展示植物管理	剪定・刈込	通年	計画													
	展示植物管理	点検・施肥・殺虫殺菌・灌水・花ガラ取り	通年	実施													
	ラベル管理	ラベル確認・設置	1回/年	計画													
展示温室植物	展示植物管理	剪定・刈込	1回/年	計画													
	展示植物管理	点検・殺虫殺菌	通年	実施													
	展示植物管理	灌水	通年適宜	計画													
	展示植物管理	施肥	通年適宜	実施													
	ラベル管理	点検・ラベル確認・設置	1回/年	計画													
植え替え花壇	花壇植物管理	植え替え	4回/年	計画													
	花壇植物管理	施肥・殺虫殺菌・灌水・花ガラ取り・除草	通年	実施													
バックヤード植物	鉢物管理	植え替え	1回/年	計画													
	鉢物管理	点検・施肥・殺虫殺菌・灌水	通年	実施													
	鉢物管理	ラベル確認・施肥・殺虫殺菌	鉢物管理	計画													

注) 分類や作業の種類、実施時期等を記入すること
 計画は、青、実施は赤で示すこと
 作業内容等で説明を要するものは、備考欄または別紙により説明を記すること